

2006年07月版



FF-MJ系・取扱説明書

保存用



ご使用になる前に

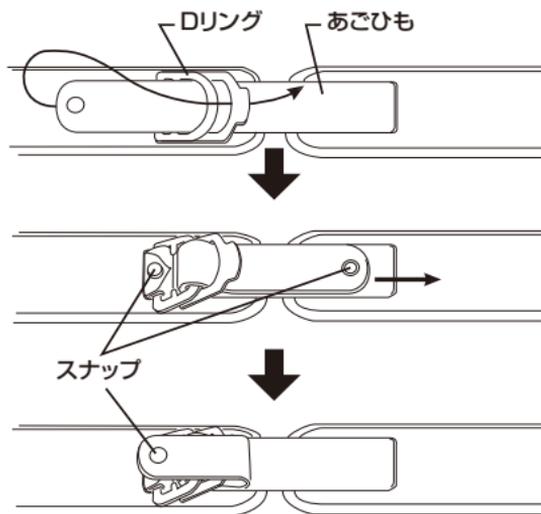
この取扱説明書は必ずヘルメットご使用前にお読みください。  
またお読みの後は、保管してくださいませよう願いたします。

## 1 あごひもの締め方

- ①ストラップをDリングに通し、矢印の方向に引いて、締めてください。
- ②最後にあごひものバタ付きを防止するためのスナップを止めます。

### ⚠ 警告

あごひものを締めないで走行したり、装着が不完全ですと、万一転倒した際にヘルメットが脱げてしまう可能性がありますので、オートバイに乗る前に確実に締まっているかを確認してから、走行してください。



## ● あごひもの長さについて



### <適正なあごひもの長さ>

ヘルメットをかぶり、あごひものをしっかり締めたとき、のど元付近のあごひものとのどの間に、人差し指一本入る程度が適正なあごひもの長さと言えます。このときに、あごひもの長さが合っていない場合は、あごひもの長さ調整を行ってください。

### 📣 保護者のかたへ

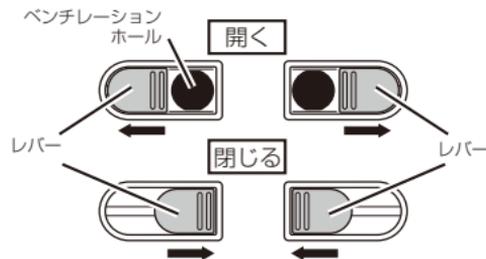
当ヘルメットをお子さまへかぶらせる際は、走行前に必ずあごひものがしっかり締められているかと、適切な長さで締められているかの確認を行ってあげてください。

## 2 ベンチレーション、エアアウトレットの開閉方法

このヘルメットは、ヘルメット内部の温度調整を行うための「ベンチレーション」と「エアアウトレット」を装備しています。これ操作することで「負圧効果」により、内部に溜まった熱気をヘルメット外部へ強制排出します。

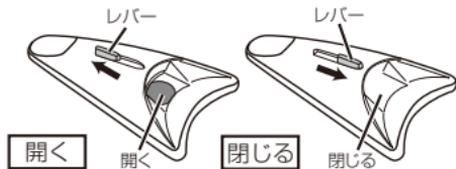
### ヘッドベンチレーション

アッパーベンチレーションのレバーをスライドさせると、ベンチレーションホールが開閉し、空気の流入をコントロールできます。



### エアアウトレット

レバーを前方に動かすと、シャッターが開き、ヘルメット内の熱気を排出します。レバーを後方に動かすと、シャッターが閉まります。



### 警告

走行中のシャッターレバー操作は、危険ですでおやめください。

### 保護者のかたへ

お子さまへかぶらせる場合、走行中はベンチレーションの開閉をしないよう、説明してあげてください。

### 3 「洗える内装(インナーパッド・チークパッド)」の取り外し方



このヘルメットには、簡単に外せて洗える内装システムを採用しております。  
このマークが付いているヘルメットは、内装が取り外せて洗え、清潔にお使いいただけます。

#### ●チークパッドを取り外す

- ①チークパッド裏側にあるスナップ3箇所を根元をしっかり持ってゆっくり外します。
- ②アゴヒモをチークパッドから引き抜くと、チークパッドが取り外せます。

❶この作業を反対側も同じように行います。

#### ❶ご注意

チークパッドのスナップを取り外す際は、必ずスナップの根元付近をしっかり持って外してください。無理に引っばったりすると、ホックの取り付け部分などが破損するおそれがあります。

#### ●インナーパッドを取り外す

- ①ヘルメットを逆さに持ち、インナーパッドの額部分をしっかり持ち、手前に引き抜きます。
- ②次にインナーパッドの首元をつまんで上に引き抜くと、インナーパッドを全て取り外せます。

#### ❶ご注意

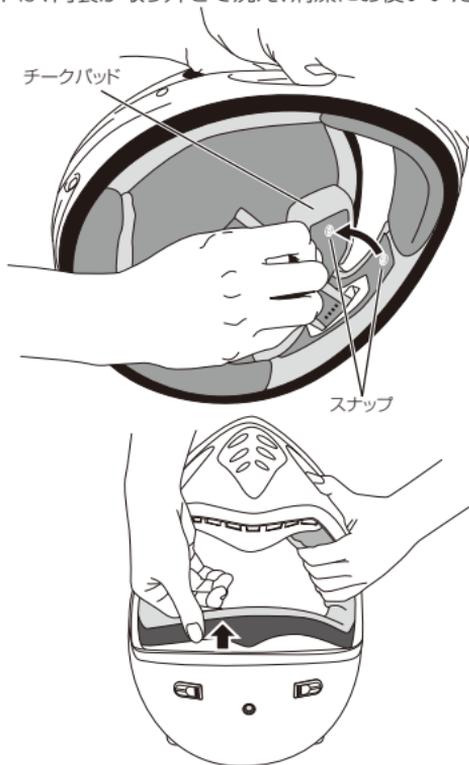
インナーパッドを取り外す際は、必ずインナーパッドをしっかりお持ちのうえ外してください。無理に引っ張ったりすると、インナーパッドが破れたりするおそれがあります。

#### 📣保護者のかたへ

雨天時など、ヘルメットやインナーパッド類が濡れてしまった場合、そのまま放置せずにヘルメットや、インナーパッド類の水気を、きれいな布でしっかり拭き取ってあげてください。また、拭き取った後は直射日光の当たらない常温の場所で、しっかり乾燥させてあげてください。そのまま放置すると、湿気がヘルメット内部に溜まり、カビの発生などの原因となる場合があります。

#### <洗濯を行う際のご注意>

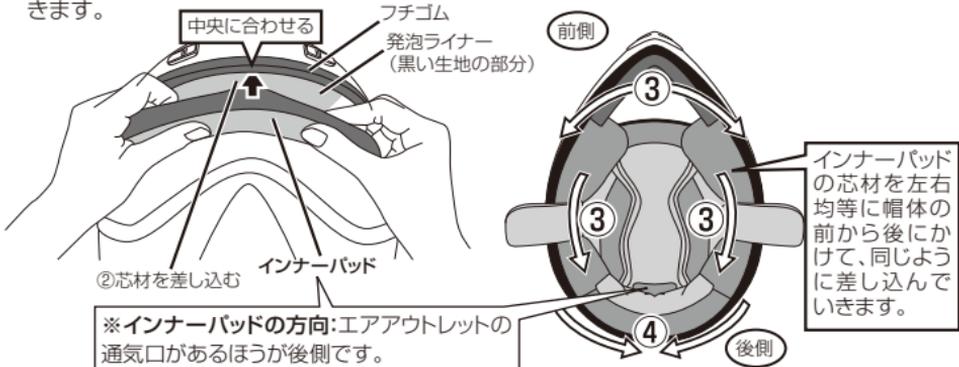
- 取り外したパッド類を洗濯機で洗う場合は、必ず洗濯ネットに入れて洗ってください。
- 回転式乾燥機能付の全自動洗濯機などで、乾燥温度が50℃以上になるような場合は、手洗いを行ってください。
- 洗濯後は、しっかり水気をきったうえ、直射日光の当たらない、風通しの良い場所で「陰干し」してください。



## 4 「洗える内装（インナーパッド・チークパッド）」の取り付け方

### ●インナーパッドを取り付ける

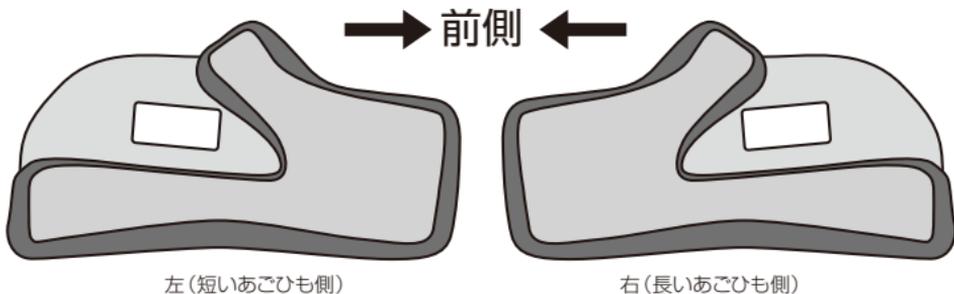
- ①ヘルメットを逆さにし、インナーパッドを両手に持ちます。（インナーパッドの方向に注意）
- ②インナーパッドの額部分の芯材をヘルメットの中央に合わせ、フチゴムと発泡ライナー（黒い生地の部分）の間にその芯材を差し込みます。
- ③次に、インナーパッドの芯材を左右均等に帽体の前から後にかけて、同じように差し込んでいきます。



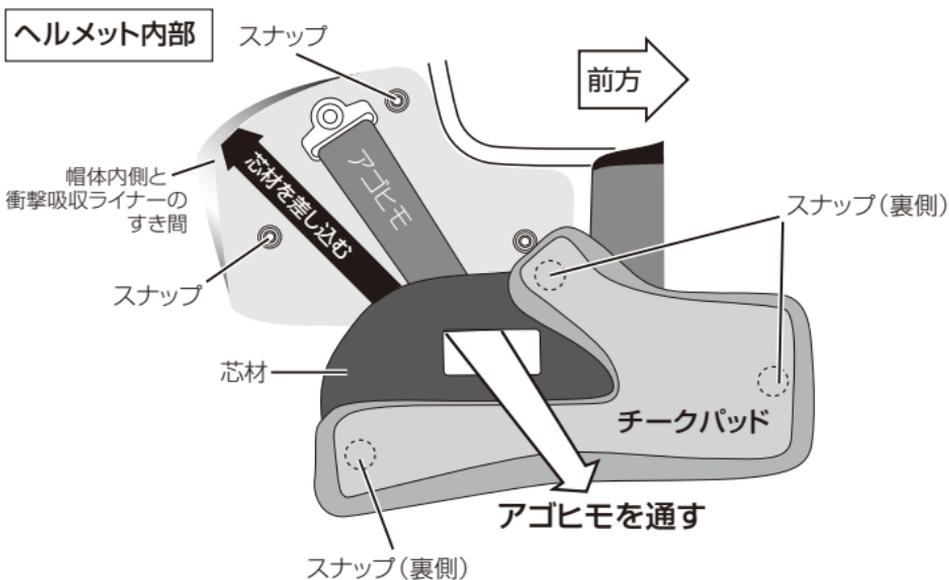
- ④最後に、ヘルメットの後頭部部分を差し込み、しっかり全体を押さえ付けたら取付完了です。

### ●チークパッドを取り付ける

- ①まず、チークパッドの方向を確認します。  
※この説明では、まず長いあごひも側を取付けします。



次ページへつづく ↗



- ②チークパッドに、あごひもを通します。
- ③チークパッドの芯材を、ヘルメット内側の帽体とインナーパッドの間に差し込み、チークパッドの裏側にあるホック(3箇所)を、しっかり帽体側のホックへ取り付けたら、完了です。
- ④同じように、反対側のあごひもの短い方も行えば、チークパッドの取付は完了です。

チークパッドを取り付けた後は、アゴヒモの根元のたるみを完全になくしてください。チークパッドを片手で押さえ、あごひもを軽く引っ張ると、あごひものたるみが解消されます。

### ❗ご注意

- 快適な装着感を保つためにも、インナーパッドおよびチークパッドを取り付ける際は無理にねじこんだりせず、また方向を間違ったりしないよう、正確に取付を行ってください。
- インナーパッド類を取り付けた後は必ず試着を行い、その時に装着感が悪い場合は再度、初めから取付をやり直してください。

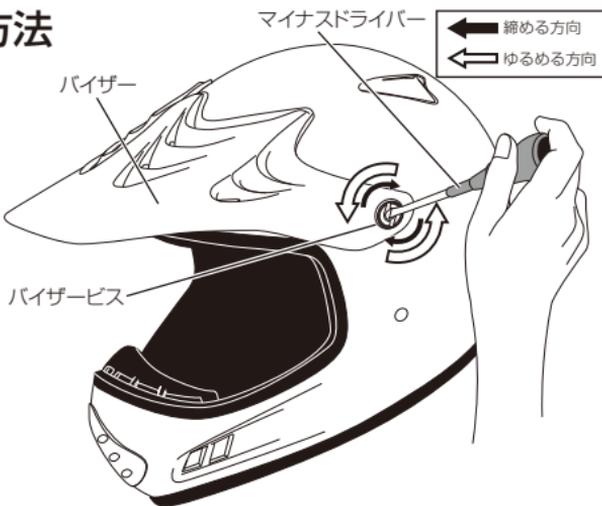
### ⚠警告

- インナーパッド類の取付は正確に行ってください。取付が不完全ですと、走行中や転倒した際にヘルメットが動いてしまい、大変危険です。
- あごひものたるみは必ずなくしてください。たるんだままあごひもを締めても、走行中にたるんだ部分が伸び出てあごひもが緩んでしまい、適切なヘルメットの固定が出来なくなる場合があります、万一転倒した際に危険です。

## 5 バイザーの脱着方法

### ●取り外しかた

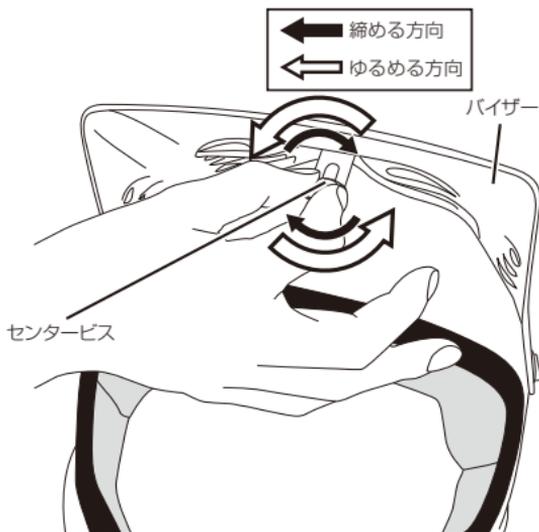
バイザービスのサイズに合ったマイナスドライバーを用いて、バイザービスを左方向に回して外します。また、バイザーセンタービスは手で緩めると取り外せます。



### ●取り付けかた

バイザーのビス穴をヘルムのバイザー取り付け穴に合わせ、バイザービスのサイズに合ったマイナスドライバーを用いて、それぞれのバイザービスを右方向に回して取り付けます。

また、バイザーセンタービスは手で締め、次回取り外す際に再度取り外せる程度に締めてください。



### !ご注意

バイザービスを締める際は、必要以上に締め付けしないでください。  
必要以上に締め付けると、ビスやビス穴が破損する恐れがあります。

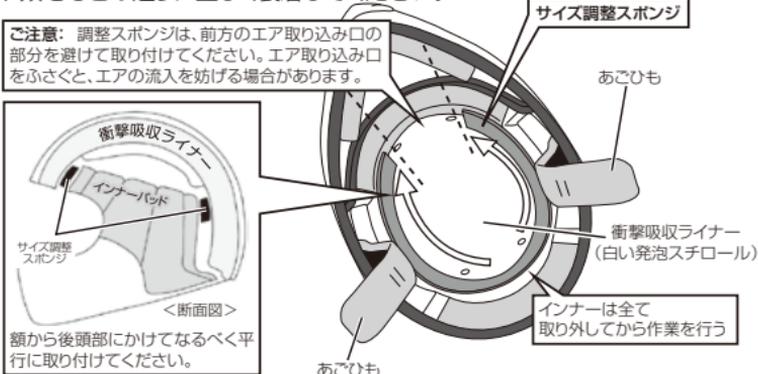
## 6 サイズ調整スポンジの使用法

サイズが大きすぎるヘルメットは、走行中ぐらつく場合があります、大変危険です。  
走行前に一度ヘルメットをかぶってみて、「サイズが大きい」と感じられた時や、現在ご使用のヘルメットが緩く感じた場合には付属の「サイズ調整スポンジ」をご使用ください。

サイズ調整スポンジを取り付けた時のサイズの目安:53~54cm

### ●付属のサイズ調整スポンジを取り付ける>

- ①ヘルメットのインナーパッド・チークパッドを当取扱説明書の手順通り、全て取り外します。
- ②衝撃吸収ライナー（白い発泡スチロール）が汚れていたら、中性洗剤を常温の水で薄めたものを含ませた柔らかい布で、その汚れをキレイに取り除き、乾いた布で水分を完全に拭き取ってください。
- ③サイズ調整スポンジの裏にあるはく離紙をはがします。この時、粘着面に触れないでください。
- ④ヘルメット前方にあるエア取り込み口の横より、サイズ調整スポンジを貼り付けていきます。この時、引っ張ったり、たるんだりせず、“置いていく”ように貼り付けていくのがコツです。
- ⑤サイズ調整スポンジをぐるっと1周貼り終えたら、余った部分をハサミで切り落としてください。
- ⑥最後に、指でしっかりサイズ調整スポンジを押さえたら取り付け完了ですので、取り外したインナーパッド類をもとの通りに正しく装着してください。



### 警告

- 走行前に必ず試着を行い、頭に合っているか確認してください。
- スポンジを使用される場合は、有機溶剤系接着剤を用いての固定は絶対に行わないでください。衝撃吸収ライナーやヘルメットの材質が侵され、ヘルメット本来の性能が低下するおそれがあります。



株式会社 オージーケーカブト

〒577-0016 大阪府東大阪市長田西6丁目3-4 TEL (06) 6747-8031

www.ogkhelmet.com